

平成15年度 市町村普通会計決算の状況

報道資料
平成16年11月24日
市町村課財政グループ
内線 2263 2261

各表の数字は千円単位の決算額を単純に四捨五入したものであり、「計欄」に戻らない場合がある。

1. 決算概要

(1) 決算規模

歳入は、4年連続減少。歳出は、前年度と比べやや微増。

歳入 地方交付税や市町村税等の一般財源が減少し、これを補うため基金の繰入が増加。

歳出 普通建設事業費や人件費等が削減されたものの、扶助費や公債費が増加。

県内47市町村の平成15年度普通会計決算額は、歳入総額が5,478億8千6百万円で、対前年度比11億8千3百万円、0.2%の減少、歳出総額が5,373億7千3百万円で、対前年度比6億5千8百万円、0.1%の増加となっている。

<平成15年度決算額の概要>

(単位:百万円、%)

区 分	歳 入					歳 出				
	増減額	増減率	増加団体数		増減額	増減率	増加団体数			
			増加	減少			増加	減少		
県 計	547,886	1,183	0.2	17	30	537,373	658	0.1	18	29
市 計	338,014	12,467	3.6	1	9	333,037	11,260	3.3	2	8
町 村	209,872	11,284	5.7	16	21	204,336	11,917	6.2	16	21

<決算額の伸び率の推移>

(単位:%)

年度	10	11	12	13	14	15
歳入	3.4	2.2	1.5	1.7	3.9	0.2
歳出	3.6	2.0	1.6	1.3	3.3	0.1

<歳出増減率の状況>

伸び率の高い団体

(単位:%)

団体名	増減率	主な理由
王寺町	105.4	市街地再開発事業の増
都祁村	60.2	国営土地開発事業償還金の増
月ヶ瀬村	53.3	国営土地開発事業償還金の増

伸び率の低い団体

(単位:%)

団体名	増減率	主な理由
川上村	28.9	財団出資金の減
榛原町	28.2	庁舎建設事業の減
下市町	19.2	学校統合事業の減

<歳入歳出の主な増減要因>

(単位:百万円、%)

歳入	増減額	増減率
地方交付税	10,734	8.1
市町村税	5,948	3.4
市町村債	7,845	10.7
国庫支出金	6,152	12.7
繰入金	4,450	28.1

歳出	増減額	増減率
普通建設事業費	9,814	8.6
人件費	2,675	2.2
扶助費	6,769	15
公債費	2,810	3.6